

令和5年度第2回労働教育協議会会議録

1 開催日時 令和6年1月29日 午後1時30分から午後3時00分

2 開催場所 浜松市役所 本館8階 第3委員会室

3 出席状況

委員（9人）

藤崎 淳 委員 高林 圭吾 委員 鈴木 栄吾 委員

鶴見 英人 委員 塩澤 悟 委員 古内 忍 委員

野元 紀男 委員 峰野 員明 委員 山村 隆浩 委員

事務局（4人）

産業部長 北嶋 秀明

雇用・労政担当課長 田中 言彦

専門監 平澤 啓樹

主任 高林 和代

欠席

楠崎 智絵 委員

4 傍聴者 ー

5 議事内容 (1) 令和5年度労働・雇用に関する取組みについて
(2) 浜松市雇用対策協定にかかる令和6年度事業計画（案）について
(3) 意見交換・その他

6 会議録作成者 産業振興課 主任 高林 和代

7 記録の方法 発言者の要点記録
録音の有無 有・無

8 会議記録

1 開会（田中課長）

2 委員長あいさつ（藤崎委員長）

3 議事

（藤崎委員長）

（1）令和5年度労働・雇用に関する事業について

（平澤専門監）

資料に基づき説明。

（藤崎委員長）

説明について質問等あるか。

（高林委員）

みらいっこ事業について、参加者 51 人の小学生、中学生の内訳は。

（田中課長）

中学生は部活や塾等があり、小学生が参加者の大半を占めた。

（高林委員）

今までは高校生中心の事業が多かったが、小中学生にもこういった機会を提供することは良いことだと思う。

（北嶋産業部長）

みらいっこは、来年度事業の肝の一つにしたいと考えている。いろいろな企業にエントリーしていただきたい。長期的な視点と短期的な視点を合わせもって UIJ ターン就職を促進していく。

（藤崎委員長）

みらいっこ参加者の感想等があれば教えてほしい。

（田中課長）

塗装会社のエピソード紹介。

（藤崎委員長）

大手企業じゃなくてもがんばっている企業を知ってもらえる。ぜひ継続を。

（藤崎委員長）

（2）浜松市雇用対策協定にかかる令和6年度事業計画（案）について事務局の説明を求める。

(田中課長)

資料に基づき説明。

(藤崎委員長)

説明について質問等あるか。

(山村委員)

思いつきだが、みらいっこ事業について、例えば医大の外科手術の見学などはどうか。

(田中課長)

民間の団体が医大と連携して夏休みの保育を行っている事例がある。

(藤崎委員長)

(3) 意見交換・その他について。

人材不足の取り組みについて意見はあるか。

(塩澤委員)

人材確保には苦戦しており、なかでも工場現場技能職の採用が厳しく非正規雇用に頼らないといけない状況になっている。高卒採用は、学校訪問など地道な活動をしている。大卒採用は、転職することのハードルが低く、中途採用も並行して行っている。そのほか、海外からの直接雇用も考えている。

(藤崎委員長)

日本人が減少している。外国人材に頼ることも必要。

(鶴見委員)

職種が多いので、職種によって戦略を変えている。大卒新卒に関しては12月に地元企業9社の合同イベントを開催したが、学生等の参加者が集まらなかった。バス運転手は、魅力のある職種にしたいため待遇の見直しを実施したほか、退職者向けの採用活動も行っている。中途の営業職に関しては人材紹介会社からの採用はあるがコストが高い。

(鈴木委員)

高校生もなかなか採用できない。職場体験の募集をしても普通科の学生は来るが、工業系の学生が来ない。職場体験するにも会社設備の老朽化等の課題もある。

(高林委員)

職業の選択肢が広がっている中、地元浜松への就職はうれしい。浜松のために働くということを大切に長期的な施策が大切。知らない職業にふれる機会、

本物にふれる機会を創出していくことが大切。

(野元委員)

時間外労働の上限、規則や適正な労務管理など、チラシにより説明。

(峰野委員)

イベント開催情報の紹介。人材確保対策コーナーを設け、職場見学会や就職相談会など多様なイベントを日常的に開催し、人材不足が深刻な業界への支援を行っている。年収の壁対策（新規）と正社員化促進（拡充）の助成金の紹介。障害者法定雇用率引き上げへの対応も含め、既存人材の有効活用も必要。

(山村委員)

引き続き労働相談に取り組む。障害者法定雇用についても貢献していきたい。

(藤崎委員長)

議事は終了とし、進行を事務局に返す。

(田中課長)

北嶋産業部長より一言申し上げる。

(北嶋産業部長)

人手不足は深刻で、特に理系人材が採れない。そのため、外国人材の獲得にもしっかり取り組んでいく。また、今後は、小・中・高・大学等、学生の成長過程において、親、企業、学校も含め、それぞれの時期に効果的な事業に取り組んでいく。届けたい情報がターゲットにしっかり届くように、情報発信についても戦略的に取り組んでいく。皆様には引き続き、本市の労働・雇用施策にご協力をお願いします。

4 閉会（田中課長）